



★東川口で新たな子ども食堂が生まれます。

少子政策課の齋藤です。

本日は、アルファクラブ武蔵野の施設を活用して新たに子ども食堂を立ち上げたいという方と打ち合わせを行いました。

東川口に住む佐々木さんは、越谷の子ども食堂に参加していたが、自分の住んでいる地域で子ども食堂を始めたいと考えていたとのこと。

そんな中、アルファクラブ武蔵野が施設の活用を希望する団体を募集していることを知り、家の近くにあるアルファクラブ武蔵野の施設「東川口葬斎センター」を使って子ども食堂を開催できるのでは、と考え、県に相談いただきました。

本日の打ち合わせには、アルファクラブ武蔵野の中山さん、川口周辺の施設を統括している金澤さん、こどもの居場所づくりアドバイザーの青山さんの3名にも参加いただきました。

自分で子ども食堂を開催するのは初めてという佐々木さん。

どのように始めたらいいのか、というところから話は始まりましたが、すでに県内各地で子ども食堂やフードパントリーに関わっている中山さんから、「ケータリングの食事を提供できる」「部屋は複数あるので広く使ってほしい」など具体的な開催に向け、いろいろなご提案をいただき、なんと、3月12日（金）には初回となる子ども食堂を実施することに。

佐々木さんは「こんなに支援をしていただけるとは…びっくりです。子ども食堂ではあるが、将来的には誰でも気軽に参加できるような、いろいろな人の居場所にしたい。」と話します。

話がどんどん進むのを見て、アルファクラブ武蔵野は、子ども食堂やフードパントリーに携わる現場の方々と体温を共有しているなあ、とあらためて実感しています。

中山さんからは「こんなときだからこそ、子ども食堂やフードパントリーを始めるという方は多い。相談を受けたらできる限り協力していきたい。」と力強いお言葉をいただきました。

アルファクラブ武蔵野の皆様、素敵なお支援をありがとうございます！



229

コメント1件 シェア19件

いいね!

コメント

シェアする

関連度の高い順



町田尚美 とても素晴らしいです！

22週間前